



あなたの声をリレーする

2021年度 福島県看護連盟通常総会・60周年記念式典開催

2021年5月29日(土) 場所:星総合病院 メグレズホール

CONTENTS

- 60年の歩み・記念式典 P2・P3
- 2021年度活動計画・活動予算 P4
- たかがい恵美子の10年 P5
- 青年部 P6・P7
- 施設紹介 P8・P9
- おうち時間 こんなこと始めました P10・P11
- 連盟クイズ P12

Nursing now

看護の力で健康な社会を!



日本看護連盟 福島県看護連盟の60周年の歩み

本内連盟会長挨拶

福島県看護連盟は1961(昭和36)年に創立し、今年は60周年を迎えました。詳細は発行予定の60周年記念誌をご覧ください。会員の皆様と喜びを分かち合いたいと思います。忘れもしない2011(平成23)年3月11日、東日本大震災と原子力発電所の爆発事故から10年を迎えるました。そして、昨年世界を震撼させた未曾有の感染症コロナ禍で、看護職者は不安や疲労を抱え、それでも看護の使命感をもって乗り越えております。今まで以上に国民の皆様が看護職者に高い関心と支援を寄せて下さいました。福島県看護連盟は、これからも県民の健康と生活を支える「未来の看護につなぐ活動」をしてまいります。

60年の歩みと当選議員

S.34 日本看護連盟 設立

S.36 日本看護連盟 福島県支部 設立

第1回参院選

1947(S.22)

井上 なつゑ

第6回参院選

1962(S.37)

林 塩 518,795票

第7回参院選

1965(S.40)

石本 茂 439,909票

第9回参院選

1971(S.46)

石本 茂 547,283票 看護人を看護士に名称変更

第11回参院選

1977(S.52)

石本 茂 651,553票

第13回参院選

1980(S.58)

石本 茂 比例第13位

第15回参院選

1989(H.元)

清水 嘉与子 比例第1位

第16回参院選 1992(H.4)	南野 知恵子	比例第16位	人材確保法成立
第17回参院選 1997(S.22)	清水 嘉与子	比例第7位	
第41回衆院選 1996(H.8)	能勢 和子	中国ブロック比例第1位	
第18回参院選 1998(H.10)	南野 知恵子	比例第7位	
第19回参院選 2001(H.13)	清水 嘉与子	174,517票	看護士を看護師に名称変更
第20回参院選 2004(H.16)	南野 知恵子	152,685票	
リフォーム連盟始動(2005年~)	スローガン	「ベッドサイドから政治を変える」	
第44回衆院選 2005(H.17)	あべ 俊子	中国ブロック比例第1位	2009年 政権交代
第22回参院選 2010(H.22)	高階 恵美子	210,443票	
第46回衆院選 2012(H.24)	あべ 俊子	中国ブロック比例	2012年 再び政権交代
第23回参院選 2013(H.25)	石田 昌宏	201,109票	
第47回衆院選 2014(H.26)	あべ 俊子 木村 弥生	中国ブロック比例 北関東ブロック比例	医療介護総合確保法成立
第24回参院選 2016(H.28)	高階 恵美子	177,810票	
第48回衆院選 2017(H.29)	あべ 俊子 木村 弥生	岡山県第三区 近畿ブロック比例	
第25回参院選 2019(H.31)	石田 昌宏	189,893票	



新スローガン(2020年~)「届けよう看護の声を!私たちのみらいへ」

R.3 福島県看護連盟設立60周年

福島県看護連盟 60周年記念式典開式

日時:2021.5.29(土)11:10~12:40
場所:星総合病院メグレズホール(郡山)

会長挨拶

来賓祝辞

祝電披露

表彰 日本看護連盟名誉会員表彰 福島県看護連盟特別功労者
60周年記念特別講演

講演 「人材確保法30年、これからわたしたち」

講師 公益財団法人 日本訪問看護財団

理事長 清水 嘉与子 先生

2021年度活動計画(案)

重点
方針

見える活動、行動する会員、確かな組織づくり

I 政治力・政策実現力の強化

目標	活動内容
1. 看護職国會議員の選出・支援	1)第26回参議院選挙 (2022年7月:組織内候補予定者を決定する) 2)県・地区・支部間の意見交換を通してその活動を推進する 3)公職選挙法の順守
2. 看護政策の実現	1)都道府県看護連盟の政策実現力の強化 2)現場の声の把握と改善 3)新型コロナウイルス感染症対策の推進 (リモートを活用した研修・会議・施設訪問の計画)
3. 看護を理解する国会議員の確保と支援	1)都道府県選出の国会議員との連携強化
4. 地方議会、地方行政への影響力の強化	1)看護議連の活動推進 2)地方議員との情報交換と、活動支援 3)地方議会、行政等との情報交換

II 組織力の強化・拡大

目標	活動内容
1. 看護連盟・看護協会との連携・協働	1)県看護協会との連携強化
2. 広報活動の強化・充実	1)会員に向けた広報活動の充実・強化 2)インターネット広報ツールの再構築 3)NursingNowキャンペーン参加
3. 看護連盟の活動強化および周知徹底	1)日本看護連盟との情報共有 2)自律した会員の育成を目指した研修の推進
4. 会員の確保	1)2021年度の増員目標数の設定と目標管理 2)連盟入会促進・退会者防止 3)OB会の活性化 4)会費納入方法の検討
5. 効率的組織運営	1)財政等の健全化と適正化
6. ブロック協議会の活動強化・促進	1)ブロック協議会の活性化
7. 支部組織の活動強化・促進	1)支部役員・リーダー意識強化 2)会員モチベーションの強化
8. 若手会員の育成	1)若手会員の活性化の促進
9. 関係組織との連携強化	1)支援団体との交流の促進

III 会員の福祉の充実

目標	活動内容
1. 災害への対応	1)災害発生時の支援
2. 福利厚生	1)県連盟内規に基づく対応
3. 諸問題の対応	1)会員の安全の保証

2021年度活動予算(案)

収入

(単位:円)

項目	2019年予算	2020年予算	2021年予算	備考
I 会費	14,000,000	14,000,000	13,750,000	会員・賛助会員
II 本部活動助成金	17,000,000	17,000,000	14,500,000	本部より支部運営助成金・研修会助成金等
III 預金利子	500	500	200	
前年度繰越金	10,734,464	10,904,258	16,284,848	
合計	41,734,964	41,904,758	44,535,048	

支出

(単位:円)

項目	2019年予算	2020年予算	2021年予算	備考
I 会議費	3,550,000	3,250,000	3,150,000	総会費、会議費、委員会費
II 事業費	18,500,000	22,200,000	24,200,000	組織対策費、教育費、慶弔見舞金、機関誌発行費、支部活動費等
III 運営維持費	17,700,000	15,200,000	15,500,000	人件費、需給費等
IV 予備費	1,984,964	1,254,758	1,685,048	
合計	41,734,964	41,904,758	44,535,048	

たかがい恵美子議員の

10
年
2010~2020年

2010年

看護問題小委員会～
「看取り政策」の提言

2011年

東日本大震災支援

2014年

豪雪の第103回
看護師国家試験
史上初の
追加試験を実施

2015年

看護師の特定行為研修制度
及び
看護職免許保持者
登録制創設に尽力

2020年

コロナ禍 医療従事者への
慰労金・防護具供給
宿泊費の補助など
第2次補正予算で実現

たかがい恵美子と未来を語る会から
日本看護連盟会員の皆様へご挨拶

さて私こと たかがい恵美子は、来春の参議院通常選挙において三期目をめざす決意を固め、現職国會議員として培った信頼と実績のもと、引き続き自民党公認をいただいて比例代表選出議員候補者として立候補させていただくべく銳意活動しております。(中略)今こそ私たちの時代です。看護職の声でよりよい看護ができる環境を実現し、社会の生きる力をしっかりと創り出すためにこれからも皆様とともに、政治活動を続けさせていただければ幸いです。



NEWスローガンはこれです!

コロナウイルス流行から1年が経ち、皆さん感染症への対応や新しい生活様式で激動な1年だったと思います。(毎日本当にお疲れ様です。)ワクチン接種が始まりましたが、まだまだ気が抜けない状況が続いています。不安な時こそ看護職の出番です!皆で負けずに立ち向かいましょう!

さて皆さん、新しい年度が始まりましたが看護連盟のスローガンが変わったことを知っていますか?未来を希望に満ち溢れるものにするためのスローガンであり青年部も皆さんのが声を届けるために活動しています。現在、各支部には青年部代表がいます。より身近になりましたので是非皆さんのご意見を聞かせてください!「看護の声」を私たちが責任をもって届けます! (青年部広報担当 安田)

福島県看護連盟 青年部こころの声

<記録>

記録別で同じ内容を書くことがある。全国統一の記録フォーマットを!

<働き方>

副業したい!
本職に活かせる!
再就職支援を!

<給料>

夜勤減っても、いい給料!地域や公立・私立の給料格差を改善!

<ゆとり>

心のゆとり?
時間のゆとり?



<バカンス>

7日以上の休日を年2回!

<自信>

マスクでも笑顔がわかる看護がしたい

<育児>

夜間の保育も充実してほしい!

<働き続ける>

プラチナナースも輝ける時代に!

「ZOOM塾」が開催されました!

青年部から
山岸千代美さんが
参加しました。

- ・第一部 「環境整備」編 インターネット環境・デバイス・オーディオ機器
- ・第二部 「基礎」編 アカウント登録・ZOOMミーティングの
- ・第三部 「実践」編 Googleフォームについて



★Google フォーム :アンケート作成と分析の無料アプリが便利!!

例えば……研修アンケートにGoogleフォームを使ってみると、

- ①作成:研修参加アンケートの作成が簡単にできる
- ②回答収集:受講者がスマホで入力する(紙のアンケートは不要)
- ③集計:自動集計で回答を分析 ★研修終了と同時にアンケートの集計・グラフ化も終了



©google

つまり……Googleフォームを使ってみると、報告書にアンケート集計グラフを添付できます

★具体的な操作方法はユーチューブ等で学べます

[Googleフォーム](#) 検索



◀青年部委員会では、今後も皆さんの役に立つ内容を掲載していきます



おじやま
します。

Vol.5

医療法人社団 新生会
南東北第二病院



総合南東北病院では発熱などの有症状者や濃厚接触者を含めリスクのある患者さんは、第二病院で対応してくれています。また、スクリーニング検査や感染拡大防止目的で行う定期的な職員の検査を含めると、PCR検査件数は6000件/月程度実施しています。安心して働ける職場環境を「当たり前」と思っていましたが、他の施設の方の御意見で、「大変うらやましい環境」だと気付きました。他の施設を知らないと、自施設の取り組みが比較できないと思います。広報委員の活動として、コロナ関係以外にも、施設、部署の取り組みを取材し、記事にしますので、参考にしていただけます。昨年5月から1年間で325人、県内一陽性者を受け入れている南東北第二病院を紹介します。

(文責 矢野英治)



昨年の11月以降より高齢の患者さんが多くなり、日常生活援助等の介助量が増えたことで私たち自身

の感染リスクが高くなりました。しかし、日々の業務改善のおかげもあり感染対策に対する知識や技術が確立してきたことで、スムーズな対応が出来ています。また、理学療法士や作業療法士がベッドサイドでリハビリを行い患者さんのADLの維持・向上に努めています。

患者数が増加し、COVID-19陽性者と関わる時間が長くなってきたことへの不安やN95マスクの長期着用の苦痛などが聞かれるようになりました。そこで**入院時のオリエンテーションをまとめたDVD**をスタッフ全員で協力し作成しました。現在、DVDを活用することで患者さんへの説明時間の短縮が図れ、ベッドサイドでの滞在時間の減少に繋がっています。

今まで多くのCOVID陽性者の患者さんと関わってきた中には、残念ながらお亡くなりになった患者さんもいました。亡くなられた患者さんのご家族が、退院後に「入院中に本人が泣きながら『良くしてもらっている』と電話をかけてきたんですよ。ここ(南東北第二病院)に来て良かったです。良くしてもらってありがとうございます。」と感謝の言葉をいただいこともあります。



りました。嬉しい反面、思うようなケアが出来なかつたことや最期の時に家族が立ち会えなかつたことなど、看護師として多くの葛藤がありました。しかし、ご家族からの感謝の言葉をいただき、私たちが行つてゐる看護は間違つていないと確信できました。

まだまだ終息の見込みが見えず、COVID-19感染が広がり続けている中で患者さんが不安なく療養できるようにCOVIDチーム一丸となって看護してまいります。

南東北第二病院 2病棟所属長 主任心得
橋本美香



新型コロナワクチン接種は、医療従事者、高齢者、基礎疾患のある人、高齢者施設の従事者、一般人の順で4月からスタートしました。当時からワクチンの副作用や変異株による有効性低下の可能性など懸念されていますが、集団免疫を獲得できれば、変異速度



の低下、新規感染者数は減少します。さらに重症者や死者を抑え込めば、感染制御もしやすくなり、医療現場の負担と感染リスクが軽減されます。一日でも早く、一人でも多くの人にワクチンがいきわたり、元の日常に近づいてほしいと思います。

昨年12月ジャニーズ事務所から日本看護協会に『医療従事者の方が少しでも笑顔に』という趣旨で5億円が寄付され、それが話題になりました。寄付の一部は、200床未満の医療機関及び介護施設の感染管理認定看護師配置促進の助成金に充てられています（教育機関への入学にかかる受講費用100万円、2021年度から3年間）。福島県内の感染管理認定看護師の登録者数は2020年度現在35名です。認定看護師は自施設の垣根を越えて、県内の医療機関や高齢者施設のクラスターの発生防止、感染対策の強化なども務めており、人員が不足しています。コロナ禍において、専門性を高めたいと感じた人は多いのではないかでしょうか。これを機会に、認定看護師を目指し、スキルアップして感染対策上の安全・安心を確保できる環境づくりを一緒にしてみませんか。

感染管理認定看護師 高木光恵



写真右側が高木光恵さん





おうち時間が増えたら、こんなこともできました。
職場のスタッフを人形にしてみました。



喜んでもらえて調子にのっています。(笑)
本人の顔出し許可いただきました。似てますか？

お家時間、こんな

コロナ禍で家で過ごす時間が増え、
娘の「編み物を教えて」の言葉に
誘われ教えていたら昔を思い出し、
自分も久しぶりに編んでみたくなりました。





公立岩瀬病院 看護師

コロナ禍での癒しの時間を利用して
福島のお米を炊き残りの御飯を利用して
もちもちのパン作りをしているとのことでした。また、
外食にも行けないため食パンで手作りサンドイッチでランチだそうです。
休日のパン作りは「楽しくてしょうがい」との事でした。



事を始めました。

思いもかけず自宅で過ごす時間が多くなり、
退職したらやろうと思っていた
刺繡をして休日を過ごしました。
老眼に気がついてしまったけれど、
一針一針、楽しい時間でした。



第10回連盟クイズ

今回のクイズは、福島県に纏わるクイズです。福島県を知って、もっともっと好きになりましょう。

今回は、某有名ブランドのすごくうれしいお菓子を2名様、

某有名ブランドのちょっとうれしいお菓子を10名様に差し上げます。



ビッグアイにあるプラネタリウムは、地上から最も高いところにある
プラネタリウムとしてギネスに認定されました。
ビッグアイのある市町村はどこでしょう。
あてはまる番号を選んで応募して下さい。



- ①福島市 ②郡山市 ③会津若松市 ④いわき市

応募方法 ● このページのQRコードからアクセスまたはハガキにて必要事項を
ご記入の上ご応募ください。

<必要事項> ● 1.クイズの答え 2.郵便番号 3.住所 4.氏名 5.電話番号 6.勤務先

応募宛先 ● 〒963-8871 郡山市本町1-19-8生天目ビル1階 福島県看護連盟 宛

締切 ● 2021年6月20日(日)当日消印有効

当選発表 ● 7月中に賞品を発送した上で、次号の広報誌にお名前を発表します。

※当選者は福島県内に在住または勤務の方に限らせていただきます。会員・非会員は問いません。



第11回連盟 クイズ当選者

応募総数87名

■お肉ケーキ 2名 平井 亜由美様 横山 早苗様

■スターバックスカード 10名

中井 和枝様 渡邊 勇七様 紺野 みゆき様 新林 康行様 江花 恵子様
三瓶 宏美様 佐藤 順子様 武藤 亞里沙様 橋本 孝子様 圓谷 みゆき様

感染管理認定看護師が作った手洗いポスター(日本看護連盟、日本看護協会作成)
日本看護連盟ホームページからダウンロードできます



令和3年度会員募集中!

正会員 年会費／7,000円

しゃくなげ会員(看護職OB) 年会費／5,000円

退職後も会員の継続をお願いします。

編集後記

「癒しの時間」特集いかがでしたでしょうか。コロナ禍で大変な時だからこそ自分に合った素敵な時間を見つけ、少しずつ続けていけたらいいなあとっています。今後も、ホッと一息つける様な話題を織り交ぜながら必要とされる情報ををお伝えしていきます。

(稻村)

●広報委員メンバー

委員長／矢野 英治(総合南東北病院)

委員／岩崎 美樹(福島県立医科大学附属病院)

委員／稻村 真理子(公立藤田総合病院)

委員／高橋 恵子(公立岩瀬病院)